

小児がん診療施設 情報公開

医療機関名	国立大学法人 筑波大学附属病院		
住 所	茨城県つくば市天久保2丁目1-1		
施設ホームページ	http://www.hosp.tsukuba.ac.jp/		
<<患者相談窓口>>			
名 称	がん相談支援センター		
電 話	029-853-7970		
F A X	029-853-3404		
メールアドレス			
対応可能時間	9:00-16:00(土日祝日は除く)		
<<医療機関相談窓口>>			
名 称	がん相談支援センター		
電 話	029-853-7970		
F A X	029-853-3404		
メールアドレス			
対応可能時間	9:00-16:00(土日祝日は除く)		

施設の特徴(アピール)

特定機能病院、小児救急救命センター、総合周産期母子医療センターを背景として、全ての診療科および院内各部門・専門職が協力し、標準診療の提供に加え、新規医療の開発・実用化に取り組んでいます。悪性新生物の診療に組織全体で力を注ぎ、院内組織として小児総合医療センター、小児集中治療センター、総合がん診療センター、および陽子線治療センターが中心となって、集学的治療体制を整備し、都道府県などの居住地に関係なく受け入れ可能です。一方で、医学部門にとどまらず学内各専門家、更に研究学園都市等の種々研究機関との協力による医療技術・ヒューマンケア技術の開発・実用化に取り組んでいます。

診療受け入れ容量

小児がん病床(対応可能数)	制限なし(小児病棟+共通床)	
集中治療床(うちPICU、HCU)	ICU 48(PICU8,HCU28),NICU 9	
外来化学療法(◎実績あり、○可能)	◎	
休日・夜間救急対応(◎院外患者対応可能(条件記載)、○院内患者のみ対応可能)	◎	かかりつけ患者以外は紹介状持参で対応可
フォローアップ外来(◎フォローアップ専門外来、○そのほかの外来)(外来日)	◎	
小児がんセカンドオピニオン対応可能診療科	小児科、小児外科、耳鼻咽喉科、脳神経外科、眼科、腫瘍内科、血液内科、泌尿器科、婦人、整形外科、乳腺甲状腺内分泌外科、形成外科、皮膚科、放射線腫瘍科ほか	

診療実績(初発・再発別) (再発例は再発で紹介された症例のみ)	2023			2022			2021		
	初発	再発	合計	初発	再発	合計	初発	再発	合計
造血器腫瘍	13	0	13	11	0	11	7~9	1~3	10
急性リンパ性白血病	7~9	0	7~9	4~6	0	4~6	4~6	1~3	4~6
急性骨髄性白血病	1~3	0	1~3	1~3	0	1~3	1~3	0	1~3
まれな白血病	0	0	0	1~3	0	1~3	0	0	0
MDS/MPDのうちCML	0	0	0	0	0	0	0	0	0
MDS/MPDのうちCMLを除く	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非ホジキンリンパ腫	0	0	0	1~3	0	1~3	1~3	0	1~3
ホジキンリンパ腫	1~3	0	1~3	1~3	0	1~3	1~3	1~3	1~3
その他のリンパ増殖性疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0
組織球症(HLH)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
組織球症(LCH)	1~3	0	1~3	1~3	0	1~3	1~3	0	1~3
その他の組織球症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の造血器腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Down症TAM登録	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固形腫瘍	39	1~3	42	47	4~6	51	41	1~3	42
神経芽腫瘍群	1~3	1~3	1~3	1~3	0	1~3	4~6	0	4~6
網膜芽腫	1~3	0	1~3	0	1~3	1~3	0	0	0
腎腫瘍	0	0	0	0	1~3	1~3	0	0	0
肝腫瘍	0	0	0	1~3	0	1~3	0	1~3	1~3
骨腫瘍	1~3	1~3	4~6	7~9	1~3	7~9	1~3	0	1~3
軟部腫瘍	4~6	0	4~6	4~6	0	4~6	10	0	10
胚細胞腫瘍(脳・脊髄病変以外)	1~3	0	1~3	4~6	0	4~6	1~3	0	1~3
脳脊髄腫瘍	22	1~3	23	21	1~3	22	22	0	22
その他の固形腫瘍	1~3	0	1~3	4~6	0	4~6	1~3	0	1~3
その他の固形腫瘍(具体名)	基底細胞癌、腭充実性偽乳頭状腫瘍、甲状腺癌(乳頭癌・びまん性硬化型乳頭癌) 傍神経節腫								

※再発症例は、対象年において他施設から紹介された再発がんの症例です(自施設での再発症例は含みません)。

診療実績(入院数)	2023	2022	2021	2020	2019	2018
小児がん入院患者延べ数	229	198	254	306	235	154
小児がん入院患者在院延べ日数	4,687	3,524	3,613	6,187	4,382	4,720
全入院患者延べ数(施設全体)	19,574	19,186	18,695	18,216	19,449	19,702
全入院患者入院在院延べ日数(施設全体)	246,201	245,023	242,468	220,362	259,130	263,895

診療実績(造血幹細胞移植)	2023	2022	2021	2020	2019	2018
同種造血細胞移植	5	0	1	3	1	2
同胞間造血細胞移植	3	0	1	2	0	0
家族間ハプロ造血細胞移植※	0	0	0	0	0	0
非血縁造血細胞移植	0	0	0	0	0	1
臍帯血移植	2	0	0	1	1	1
自家造血細胞移植	1	2	1	1	3	2
合計	6	2	2	4	4	4

※HLA完全一致または一座不一致の親子間移植も含みます

死亡患者数	2023	2022	2021	2020	2019	2018
血液腫瘍	2	0	1	1	0	0
固形腫瘍	0	1	1	0	4	1
脳・脊髄腫瘍	1	1	0	2	1	1
合計	3	2	2	3	5	2

集学的治療実施体制(10例/年以上:◎、可能:○)	化学療法	手術	放射線
固形腫瘍(下記以外)	◎	○	◎
脳腫瘍	◎	○	◎
眼・眼窩腫瘍	○	○	○
骨・軟部腫瘍	◎	○	◎

療養環境・支援	
面会時間	※現在は原則、面会禁止 面会可能時:平日14時-21時 土日祝日11時-21時(それ以外は要相談)、病棟外は制限なし。※小児病棟の面会は原則両親のみ(面会時間は要確認)
面会可能者	両親、同胞、祖父母、親戚 年齢制限:中学生以上
集中治療室面会時間	要相談
面会可能者	両親、同胞、祖父母、親戚 年齢制限:中学生以上
付き添い(○不要、◎希望で24時間可能、□24時間必要、△夜間必要、▽その他(具体的に記載))	◎ 患児の状態、病室の種類による
入院可能年齢	無制限

相談窓口	○
患者家族宿泊施設(◎敷地内、○近隣)	○
代表的施設名	キッズハウス(徒歩5分)
患者同胞短時間預かり施設(◎院内、○近隣)	○
患者家族休憩室(◎予約不要、○予約要)	◎
院内患者家族会(名称、連絡先)	

院内学級(◎:分教室、○:訪問教育)	○
通院患者の通学(○可能)	○
ベッドサイドでの授業(○可能)	○
高校生への教育支援体制(◎:分教室、○:訪問教育)	○
通院患者の通学(○可能)	○
ベッドサイドでの授業(○可能)	○
就学前児童保育	○

診療機能	
病理組織診断	○
放射線治療	○
臓器移植(対象臓器)	○ 肝、腎
一般社団法人日本造血細胞移植学会非血縁者間造血幹細胞移植を施行する診療科の認定基準(診療科)	
臍帯血移植認定施設	○
輸血・細胞療法センター	○
集中治療部(◎小児専門もあり、○あり)	◎
長期フォローアップ(院外患者対応可:◎(条件記載)、院内患者のみ:○)	◎ かかりつけ患者以外は紹介状持参で対応可
移行医療(院外患者対応可:◎(条件記載)、院内患者のみ:○)	◎
緩和ケア(院外患者対応可:◎(条件記載)、院内患者のみ:○)	○
思春期・青年期がん診療(高校生以上)(◎実績あり、○可能)(対応可能年齢)(特色)	

専門資格保持者(小児がん診療に実際に携わる人員)	
小児血液・がん専門医	○ 緩和ケア認定看護師
小児血液・がん指導医	○ がん性疼痛看護認定看護師
小児がん認定外科医	がん放射線療法看護認定看護師
小児外科専門医	摂食・嚥下障害看護認定看護師
小児外科指導医	皮膚・排泄ケア認定看護師
小児科専門医	○ 日本小児がん看護学会 小児がん看護師
小児神経専門医	○ 日本病院薬剤師会 がん薬物療法認定薬剤師
脳神経外科専門医	日本医療薬学会 がん専門薬剤師
病理専門医	日本臨床細胞学会 細胞検査士
日本臨床細胞学会 細胞診専門医	日本医学放射線学会 医学物理士
血液専門医	○ 日本放射線治療専門放射線技師認定機構 放射線治療専門放射線技師
がん薬物療法専門医	公認心理師
がん治療認定医機構 がん治療認定医	○ 日本臨床心理士資格認定協会 臨床心理士
放射線科専門医	日本病態栄養学会/日本栄養士会 がん病態栄養専門管理栄養士
日本放射線腫瘍学会/日本医学放射線学会 放射線治療専門医	日本人類遺伝学会/日本遺伝カウンセリング学会 認定遺伝カウンセラー
日本医学放射線学会 放射線診断専門医	日本遺伝性腫瘍学会 家族性腫瘍カウンセラー
緩和医療専門医	チャイルドライフスペシャリスト
緩和医療認定医	ホスピタルプレースペシャリスト
がん看護専門看護師	子ども療養支援士
小児看護専門看護師	保育士
地域看護専門看護師	社会福祉士/精神保健福祉士
がん薬物療法看護認定看護師	

臨床研究(小児がん診療に関する試験数)	
臨床研究支援センター	○
参加臨床試験数(治験を除く)	16
治験実施(有○)	
治験実施内容	

←別表にご入力ください